

MIKI URUSHI (ミキ ウルシ) / designed by Yuichi Nara

## ケヤキ材の枠を石川県輪島市の伝統工芸である 輪島塗と透漆で仕上げた時計

この度、株式会社タカタレムノスは奈良雄一氏デザインによる掛置時計「MIKI URUSHI (ミキ ウルシ)」を2022年7月5日より発売を開始いたします。

MIKI URUSHIは、ケヤキ材の枠を石川県輪島市の伝統工芸である輪島塗と透漆（すきうるし）で仕上げた時計です。輪島塗は何層にも渡って塗と研ぎを重ねることで丈夫な塗膜と非常に滑らかな表面の仕上がりとなっており、透漆は透明な漆の表面の奥に個性的なケヤキの木目が引き立って見える美しい仕上がりです。

ケヤキの木の成長にかかる刻（とき）、そして漆塗りの工程にかけられる職人の手間を存分に感じることができる時計です。

是非、ご注目をいただけますよう、ご案内申し上げます。

MIKI URUSHI WAJIMA  
MIKI SUKI URUSHI  
MIKI

### ケヤキの時計

Designed by Yuichi Nara  
Made in Japan by Lemnos Inc.



Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎（現セイコータイムクリエーション株式会社）との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパーヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。

MIKI URUSHI (ミキ ウルシ) / designed by Yuichi Nara

## ケヤキ材の枠を石川県輪島市の伝統工芸である 輪島塗と透漆で仕上げた時計



時計「MIKI」に使われているケヤキ材の枠を石川県輪島市の伝統工芸である輪島塗と透漆で仕上げた時計です。輪島塗は何層にも渡って塗と研ぎを重ねることで丈夫な塗膜と非常に滑らかな表面の仕上がりとなっており、透漆は透明な漆の表面の奥に個性的なケヤキの木目が引き立って見える美しい仕上がりとなっています。素材であるケヤキの木の成長にかかる刻（とき）、そして漆塗りの工程にかけられる職人の手間を存分に感じることができる時計です。艶がある漆塗りの雰囲気に合わせて時計の針も艶ありの塗装を施し、文字盤の数字と指標も印刷面が盛り上がる特殊な印刷加工をしています。

NY 22-04 RE  
4515030100379NY 22-04 BK  
4515030100386NY 22-03  
4515030100362

### MIKI URUSHI WAJIMA

NY 22-04

寸法：φ148×d62mm

重量：465g

素材：樺（ケヤキ）輪島塗仕上げ、ガラス

仕様：スリープセコンド、スタンド付属

価格：41,800円（本体価格38,000円）

### MIKI SUKI URUSHI

NY 22-03

寸法：φ148×d62mm

重量：465g

素材：樺（ケヤキ）透漆仕上げ、ガラス

仕様：スリープセコンド、スタンド付属

価格：22,000円（本体価格20,000円）

MIKI URUSHI (ミキ ウルシ) / designed by Yuichi Nara

## ケヤキ材の枠を石川県輪島市の伝統工芸である 輪島塗と透漆で仕上げた時計



### — 輪島塗 —

輪島塗とは、石川県輪島市で生産されてきた漆器です。地の粉（じのこ）と呼ばれる輪島で取れた珪藻土を漆や米糊と混ぜたものをケヤキやアテなどで作られた木地に塗って下地とする本堅地（ほんかたじ）と呼ばれる技法で作られます。漆器の仕上がりの滑らかさと堅牢さを出すために下地塗りから上塗りまで何度も研ぎと呼ばれる研磨の作業を繰り返し行いながら漆を塗り重ねていくことで、輪島塗の強さと美しさが生まれます。

### — 透漆 —

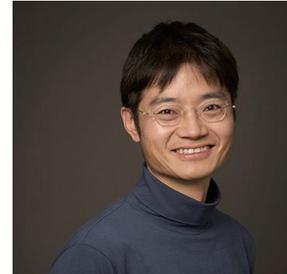
透漆（すきうるし）とは、漆の木から摂った生漆（きうるし）を精製して得られた半透明で餡色の漆を木地の上に何度も塗り、研ぎを重ねることで滑らかな手触りと艶を出して仕上げる技法です。仕上がった半透明で艶のある漆の下に木地の木目が透けて見えます。

MIKI URUSHI (ミキ ウルシ) / designed by Yuichi Nara

## ケヤキ材の枠を石川県輪島市の伝統工芸である 輪島塗と透漆で仕上げた時計

Designer / 奈良 雄一 Yuichi Nara

1977年東京生まれ。1999年横浜国立大学建設学科卒業。2000年渡伊。ヴェネツィアでガラス工房、建築事務所勤務を経てデザイン活動を始める。2006年ヴェネツィア建築大学卒業。旅行で訪れた能登の自然と生活の豊かさに触れて帰国を決意。能登島に移住する。2007年能登デザイン室を設立。ローカルな素材や技術を学んで活かし、日々の暮らしを豊かにするデザインを心がけている。デザイン活動の傍ら不耕起地の田圃を借りて米づくりも行っている。



### About Lemnos

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎(現セイコータイムクリエーション株式会社)の取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」(デザイン:川崎和男)が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパーヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。その後も、渡辺力や安積伸、安積朋子、塚本カナエなど、国内外で活躍する著名なデザイナーとプロジェクトを組み、アート性、デザイン性に富んだ数々の名品発表。グッドデザイン賞を多数獲得し、国内外で高い評価を得ています。

Lemnos のプロダクトは、職人の研ぎ澄まされた手の技によって、ひとつひとつ丁寧につくられています。

素材と対話し、その素材が持つ魅力を最大限に引き出す。その結果、流行に流されることのないデザインが生まれる。

Lemnos は、革新的で、かつ永続的な美しさを提案し続けます。

### 東京ショールーム・オフィス

〒112-0012 東京都文京区大塚3-7-14 シャノワール文京1F  
10:00 - 18:00 定休日/土・日・祝日 [www.lemnos.jp](http://www.lemnos.jp)

本件に関するお問い合わせ

株式会社タカタレムノス

営業企画部・広報担当: 菊地

m : [press@lemnos.jp](mailto:press@lemnos.jp)

t : 03-5981-8120 f : 03-5981-8365